

建学の精神・教育理念・教育目標（学訓）

建学の精神：「鶴九阜に鳴きて声天に聞こゆ」

これは、中国の古典「詩経」の小雅・鶴鳴篇の中の一節で、学園及び本学の建学の精神です。鶴は、人に知られない山奥の沢辺で鳴いても、その声は遠くまで達するという意味であり、この詩句には深い人間的意味が込められています。

社会の中で人に知られなくても、地味だが現実根ざして誠実に生き、学びつづけている人は、深い谷間で鳴く鶴の声が、やがて天の高みまで響くように、必ず人々から高く評価されるようになるということです。

本学では、深い誠実な生き方を示す「至誠」を基本として、人間教育を大切にし、「品性」を涵養する短期大学を創造しつづけています

教育理念

1896年（明治29年）の創立以来、輝く女子教育の伝統と歴史の上にたち、建学の精神に基づいて、深い学理の探求と優れた技術の錬磨とによって、社会の平和と幸福の増進に寄与し、自立性をもち、品性を備えた現代女性の育成を使命とします

教育目標（学訓）：「尽心・創造・実践」

これは、本学が創立以来ただ一筋にたどってきた女子教育の流れの中から生まれたものです。即ち、常に至誠の心をもって事に当たり、「もの・こと」の本質を見つめつづけ、古き慣習にとらわれず、より良きもの、より高きものを創ることに努め、かつこれを単なる理念にとどめることなく実践することを意味します。これが本学に学ぶ人、卒業生の願いです

教育研究の概要

○大学の教育研究上の目的

[卒業認定・学位授与の方針]

【短大全体】

教育目標（学訓）と学修成果の到達目標に基づいて開講されている教育課程の科目を履修し、学則に規定する成績評価の基準で卒業に必要な単位を修得した者。これにより社会に貢献できる資質を身につけた者に、短期大学士の学位を授与する。また、各学科・コースが定める所定の単位を修得した者に、所定の免許・資格を授与する。

【生活創造学科】

生活創造学科の各コースの教育目標と学修成果の到達目標に基づいて開講されている教育課程の科目を履修し、学則に規定する成績評価の基準で卒業に必要な単位を修得した者。これにより社会に貢献できる資質を身につけた者に、短期大学士の学位を授与する。また、各コースが定める所定の単位を修得した者に、所定の資格を授与する。

<栄養士コース>

栄養士コースの教育目標と学修成果の到達目標に基づいて開講されている教育課程の科目を履修し、学則に規定する成績評価の基準で卒業に必要な単位を修得した者。これにより「食」の分野で社会に貢献できる資質を身につけた者に、短期大学士（栄養学）の学位を授与する。また、所定の単位を修得した者に栄養士の資格を授与する。

<ビジネス・医療秘書コース>

ビジネス・医療秘書コースの教育目標と学修成果の到達目標に基づいて開講されている教育課程の科目を履修し、学則に規定する成績評価の基準で卒業に必要な単位を修得した者。これにより「ビジネス・医療」の分野で社会に貢献できる資質を身につけた者に、短期大学士（生活学）の学位を授与する。

【幼児教育学科】

幼児教育学科の教育目標と学修成果の到達目標に基づいて開講されている教育課程の科目を履修し、学則に規定する成績評価の基準で卒業に必要な単位を修得した者。これにより「保育」の分野で社会に貢献できる資質を身につけた者に、短期大学士（幼児教育学）の学位を授与する。また、所定の単位を修得した者に幼稚園教諭二種の免許と保育士の資格を授与する。

○教育課程に関する情報

【教育課程編成・実施の方針】

【短大全体】

学修成果の到達目標と学位授与の方針を達成するために、教育目標（学訓）に基づいて以下の項目を教育課程の編成・実施の方針とする

1. 「尽心」: 様々な価値観や人生観を学び、自分の生き方を見つめ直す教育課程・教育プログラムを編成し、誠実な人柄と人間力の修得を目指す
2. 「創造」: 汎用的能力と専門的能力を修得する基礎科目と専門科目の教育課程・教育プログラムを編成し、高度な知性と創造力の修得を目指す
3. 「実践」: 職場での専門的な体験や地域社会の発展に貢献するための教育課程・教育プログラムを編成し、明確な意志と実践力の修得を目指す

授業運営と成績評価は、学則および各授業科目のシラバスに従って実施する

各科目と学修成果との関連および系統的な科目構成は、カリキュラム・マップ（リスト型、ツリー型）に示す

【生活創造学科 栄養士コース】

教育目標（学訓）と学修成果の到達目標及び学位授与の方針を達成するために、次の項目を教育課程編成・実施の方針として教育を実施する。授業運営と成績評価は、学則及び各授業科目のシラバスに従って実施する。各科目と学修成果との関連及び系統的な科目構成は、カリキュラム・マップ（リスト型、ツリー型）に示す。

1. 「専門基礎」: 長崎の食文化を学ぶ長崎食育学を含め、栄養士としての専門的な知識や技術を身につける上での基礎的な知識・技能に関する科目で編成・実施する。
2. 「社会生活と健康」: 公衆衛生、社会福祉など、社会や環境と健康との関係理解と、保健・医療・福祉・介護システムの概要に関する知識を涵養する科目で編成・実施する。
3. 「人体の構造と機能」: 解剖生理学、生化学、運動生理学、病理学など、人体の構造と機能、栄養との関わりに関する知識と技術を涵養する科目で編成・実施する。
4. 「食品と衛生」: 食品と衛生に関する知識を涵養し、食品の衛生管理に関する実践能力を養成する科目で編成・実施する。
5. 「栄養と健康」: 栄養・食生活に関する基本的な知識と健康との関連について理解を深め、ライフステージ別や病態に応じた栄養管理の実践能力を育成する科目で編成・実施する。
6. 「栄養の指導」: 公衆栄養学を基盤に、栄養教育指導についての知識と指導技術を養成する科目で構成・実施する。
7. 「給食の運営」: 給食の経営管理に必要な知識と技術を身につけ、給食の運営に関する実践能力を養成する科目で編成・実施する。
8. 「ゼミナール」: 主体的・自立的に学びを深め、食を通じた社会貢献への実践力を高める科目として構成する。

【生活創造学科 ビジネス・医療秘書コース】

教育目標（学訓）と学修成果の到達目標及び学位授与の方針を達成するために、次の項目を教育課程編成・実施の方針として教育を実施する。授業運営と成績評価は、学則及び各授業科目のシラバスに従って実施する。各科目と学修成果との関連及び系統的な科目構成は、カリキュラム・マップ（リスト型、ツリー型）に示す。

1. 「総合ビジネスの領域」: ビジネスの現場で求められる総合的な能力に関する科目で編成・実施する。
2. 「国際・観光の領域」: 国際社会における文化や時事問題、観光に関する理解と適応に関する科目で編成・実施する。

3. 「秘書・一般事務の領域」：秘書や一般事務の職場に必要な能力に関する科目で編成・実施する。
4. 「医療事務の領域」：医療事務や医療秘書の職場に必要な能力に関する科目で編成・実施する。
5. 「総合実践の領域」：実社会での就業体験と実践力強化を図る科目で編成・実施する。

【幼児教育学科】

教育目標（学訓）と学修成果の到達目標及び学位授与の方針を達成するために、次の項目を教育課程編成・実施の方針として教育を実施する。授業運営と成績評価は、学則及び各授業科目のシラバスに従って実施する。各科目と学修成果との関連及び系統的な科目構成は、カリキュラム・マップ（リスト型、ツリー型）に示す。

1. 「教科に関する科目」：保育の5領域を学ぶ上での基礎的素養を養成する科目で構成する。
2. 「保育職の意義」：保育者の在り方・職業倫理を考える力を養う科目で構成する。
3. 「保育の基礎理論」：教育・心理・福祉の基礎理論を学ぶとともに、自らの保育観を見つめ直す科目で構成する。
4. 「教育・保育課程及び指導法」：子ども理解に基づいた保育計画の立案・実践・自己評価を行う上での基礎力を養う科目で構成する。
5. 「ゼミナール」：主体的・自立的に学びを深め、自らの保育実践に応用できる科目として構成する。
6. 「学外実習」：真摯に子どもと関わる中で、保育者として求められる知識・技能を確認するとともに、多様な保育者との関わりの中で自らの保育観を見つめ直す科目として構成する。

[入学者受け入れの方針]

【短大全体】

学修成果の到達目標と学位授与の方針を達成するために、教育目標（学訓）に基づいて以下の項目を入学者受け入れの方針とする。入学者選抜の基本方針（評価方法、評価項目、評価割合）については、「募集要項」に定める。

1. 「尽心」：誠実な態度と人間力を身につけるために、何事にも真面目で真剣に取り組み、他者を思いやる気持ちを忘れない者。
2. 「創造」：高度な知性と創造力を身につけるために、基礎学力と教養があり、真摯に学ぶ姿勢を持ち続けることができる者。
3. 「実践」：適切な行動と実践力を身につけるために、強い意志と行動力、責任感があり、社会に貢献する志を持った者。

本学では、特に次のような受験生の入学を期待している

- ①高等学校までに修得すべき基礎学力を有し、本学進学後も意欲的に学業に取り組もうとする者
- ②免許・資格等の取得に積極的に取り組み、卒業後は地域社会に貢献しようとする意欲のある者
- ③部活動、資格取得、生徒会活動、ボランティア活動等に地道に努力した者

なお、これらの活動等において、実績を上げた者については、本学独自の奨学金・減免制度の選考において評価の対象とする

【生活創造学科 栄養士コース】

学修成果の到達目標と学位授与の方針を達成するために、教育目標（学訓）に基づいて以下の項目を入学者受け入れの方針とする。入学者選抜の基本方針（評価方法、評価項目、評価割合）については、「募集要項」に定める。

1. 「尽心」：他者を思いやる気持ちを持ち、何事にも誠実に取り組む意欲のある者
2. 「創造」：食に関する興味関心と、栄養士免許取得の基盤となる基礎学力があり、真摯な態度で学ぶ心を持つ者
3. 「実践」：長崎の食文化を学び、伝承し、情報発信力を身につけて、社会貢献をしたいと願う者
本学では、特に次のような受験生の入学を期待している。
 - ①高等学校までに修得すべき基礎学力を有し、本学進学後も意欲的に学業に取り組もうとする者。
 - ②免許・資格等の取得に積極的に取り組み、卒業後は地域社会に貢献しようとする意欲のある者。
 - ③部活動、資格取得、生徒会活動、ボランティア活動等に地道に努力した者。

なお、これらの活動等において、実績を上げた者については、本学独自の奨学金・減免制度の選考において評価の対象とする。

【生活創造学科 ビジネス・医療秘書コース】

学修成果の到達目標と学位授与の方針を達成するために、教育目標（学訓）に基づいて以下の項目を入学者受け入れの方針とする。入学者選抜の基本方針（評価方法、評価項目、評価割合）については、「募集要項」に定める。

1. 「尽心」：他者を思い遣る気持ちを持ち、ホスピタリティマインドを理解することができる者
2. 「創造」：基礎学力と素養があり、ビジネスや観光・医療等の分野を学ぶ姿勢を持ち続ける者
3. 「実践」：ビジネスや観光・医療等の現場で、人の役に立ちたいという強い気持ちを持った者
本学では、特に次のような受験生の入学を期待している。
 - ①高等学校までに修得すべき基礎学力を有し、本学進学後も意欲的に学業に取り組もうとする者。
 - ②免許・資格等の取得に積極的に取り組み、卒業後は地域社会に貢献しようとする意欲のある者。
 - ③部活動、資格取得、生徒会活動、ボランティア活動等に地道に努力した者。

なお、これらの活動等において、実績を上げた者については、本学独自の奨学金・減免制度の選考において評価の対象とする。

【幼児教育学科】

学修成果の到達目標と学位授与の方針を達成するために、教育目標（学訓）に基づいて以下の項目を入学者受け入れの方針とする。入学者選抜の基本方針（評価方法、評価項目、評価割合）については、「募集要項」に定める。

1. 「尽心」：保育者として誠実な人柄と人間力を身につけるために、子どもや保護者を思いやる心を持ち、協働にむけた努力を惜しまない者
2. 「創造」：保育者としての高度な専門性と創造力を身につけるための基礎学力と素養があり、保育について学ぶ姿勢を持ち続けることができる者。
3. 「実践」：保育者として地域社会に貢献する実践力を身につける努力を惜しまない者。

本学では、特に次のような受験生の入学を期待している。

- ①高等学校までに修得すべき基礎学力を有し、本学進学後も意欲的に学業に取り組もうとする者。
- ②免許・資格等の取得に積極的に取り組み、卒業後は地域社会に貢献しようとする意欲のある者。
- ③部活動、資格取得、生徒会活動、ボランティア活動等に地道に努力した者。

なお、これらの活動等において、実績を上げた者については、本学独自の奨学金・減免制度の選考において評価の対象とする。

○教育研究上の基本となる組織に関する情報

長崎女子 短期大学	学科・コース	課程等
	生活創造学科	
	栄養士コース	
	ビジネス・医療秘書コース	
	幼児教育学科	

○教員組織及び教員数並びに教員の保有学位、業績に関する情報

(一覧表)

長崎女子 短期大学	学科・ コース	教員数	学位					1人当 り学生数
			博士	修士	学士	短期 大学士	その他	
	学長	1名			1名			
	生活創造学科	合計8名		5名	2名	1名		12.7
	栄養士 コース	(4名)		(3名)		(1名)		16.0
	ビジネス・医療 秘書コース	(4名)		(2名)	(2名)			9.5
	幼児教育学科	合計11名	2名	4名	5名			14.0

[教員の個人プロフィール](#)について

○学生に関する情報

	学科・コース	入学者数	収容定員	在学者数	卒業者数	学位授与 数	進学者数
生活創造 学科	栄養士コース	39名	80名	64名	23名	22名	0名
	ビジネス・医療 秘書コース	20名	60名	38名	24名	23名	1名
	合計	59名	140名	102名	47名	45名	1名
幼児教育学科		77名	200名	168名	91名	91名	0名

【就職者数及び卒業後の進路（主な就職分野〔具体的な就職先等〕）】令和5年3月卒業生

【生活創造学科 栄養士コース】

就職率 100%（栄養士としての就職率 83.3%）

就職者数 18名 就職分野：栄養士

就職先：日清医療食品、LEOC、東洋食品、保育園、自衛隊、ハウステンボス、その他

【生活創造学科 ビジネス・医療秘書コース】

就職率 100%（医療事務系 45%、一般事務系 23%）

就職者数 22 名 就職分野：医療事務、一般事務、販売、他

就職先：メットライフ生命、チューリッヒ保険、朝日ネット、長崎健康事業団、上五島病院、
十善会病院、その他

【幼児教育学科】

就職率 100%（保育士 50%、幼稚園教諭・保育教諭 48%）

就職者数 84 名 就職分野：幼稚園教諭、保育士、保育教諭

就職先：県内外幼稚園、保育園、こども園、施設 その他

○授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

本学ウェブサイト上の「情報公開」をクリックしていただき、「授業科目・シラバス」を参照してください

○卒業の認定にあたっての基準に関する情報

学科	基礎科目	専門教育科目	合計	取得可能な学位
生活創造学科 (栄養士コース) (ビジネス・医療秘書コース)	14 単位以上	48 単位以上	62 単位以上	短期大学士
幼児教育学科	14 単位以上	48 単位以上	62 単位以上	短期大学士

○学習成果にかかる評価に関する情報

本学ウェブサイト上の「大学紹介」をクリック→「教育理念教育方針」をクリック→「各学科コースの3つのポリシー」と進んで参照してください。

○教育研究環境に関する情報

学科・コース	所在地	主な交通手段
生活創造学科	長崎県長崎市弥生町 19 番 1 号	長崎バス： 長崎駅前東口から早坂行き乗車 約 25 分、終点が本学正門前
幼児教育学科		

【キャンパスの概要】 本学は長崎駅から東方角の山手に位置している。長崎バスの長崎駅前東口バス停から早坂行きバスに乗り約 25 分、終点早坂バス停が本学正門前となる。校地及び校舎の概要は以下の通りである

(1) 校地総面積：50,896 m²（設置基準 5,200 m²）
 (2) 校舎総面積：10,498 m²（設置基準 4,650 m²）
 (3) 主な施設・設備
 1号館：鉄筋コンクリート造 5 階建

栄養士コース関係教室（調理実習室・食品加工室等） ビジネス・医療秘書コース関係教室（秘書実習室） 幼児教育学科関係教室（音楽室・自然遊び室・ピアノ演習室等）、階段教室、研究室、学生相談室、保健室、キャリア支援センター、会議室、小会議室、学生ホール、印刷室、理事長室、学長室、事務局（学園本部・短大）、応接室、その他

2号館：鉄筋コンクリート造4階建

ビジネス・医療秘書コース関係教室（情報演習室①・情報演習室②・LL教室等）、普通教室、記念ホール、図書館、研究室、エントランスホール、その他

体育館：鉄骨・鉄筋コンクリート造3階建

フィットネスルーム、シャワールーム、その他

学生会館：木造セメント造2階建

学生ロッカー室、学友自治会室、その他

用務員室：木造セメント造平屋建

図書館：93席 蔵書52,635冊、AV資料1,476点

学生寮：鉄筋コンクリート鉄骨造5階建

寮棟 5階75室 118人収容

管理棟 食堂、入浴室、娯楽室、ランドリールーム、作法室、ロビー、事務室、その他

【運動施設の概要】

運動場：人工芝敷設のテニスコート2面 野外ステージ：703席

附属幼稚園舎：鉄筋コンクリート造地下1階付3階建

【課外活動の状況】 学友自治会に登録されているクラブは以下のとおり

体育部：バスケットボール部・バレーボール部・バドミントン部・剣道部

7月に開催される九州インターカレッジ大会等に出場した部活動もある

文化部：ボランティア部、料理部、パン部、音楽部

ボランティア部は、短大に紹介される県内外からのボランティア活動に積極的に参加している

○学生納付金に関する情報

学科	授業料 教育運営費		入学金		その他の費用徴収	
	金額	納入時期	金額	納入時期	金額	納入時期
生活創造学科	前期	360,000円 110,000円	220,000円	入学手続時	栄養士コース 栄養士実習費 20,000円	2年次
	後期	360,000円 110,000円			10月20日	ビジネス・医療秘書コース 病院実習費 15,000円

<p>【授業料減免制度の概要】</p> <p>(1) 同時在学授業料等減免制度</p> <p>①同じ時期に姉妹・双子が在学の場合、姉の授業料(360,000 円)を減免して経済的負担を軽減する</p> <p>②手続き：本学が指定する申請書、減免対象であることを証明できる書類の写しを提出。</p> <p>(2) 経済支援奨学金制度</p> <p>①家計を支えている方が失職等によって就学が困難になった学生に対して授業料の半期分(180,000 円)を減免して経済的負担を軽減する</p> <p>②手続き：本学指定の申請書を提出</p>							
--	--	--	--	--	--	--	--

幼児教育学科	前期	360,000 円 110,000 円	4 月 2 日	220,000 円	入学手続時	保育実習費 19,000 円 25,000 円 幼稚園実習費 25,000 円	1 年次
	後期	360,000 円 110,000 円	10 月 20 日				2 年次 2 年次

<p>【授業料減免制度の概要】</p> <p>(1) 同時在学授業料等減免制度</p> <p>①同じ時期に姉妹・双子が在学の場合、姉の授業料 (360,000 円) を減免して経済的負担を軽減する</p> <p>②手続き：本学が指定する申請書、減免対象であることを証明できる書類の写しを提出</p> <p>(2) 経済支援奨学金制度</p> <p>①家計を支えている方が失職等によって就学が困難になった学生に対して授業料の半期分(180,000 円)を減免して経済的負担を軽減する</p> <p>②手続き：本学指定の申請書を提出</p>							
---	--	--	--	--	--	--	--

○学生支援と奨学金に関する情報

<学生支援組織>

分野名	組織名	機能
就職支援	キャリア支援センター	就職試験・提出書類等について指導・助言 就職先斡旋、求人先の開拓 就職後の連絡等
進学支援	キャリア支援センター	四年制大学への編入制度紹介 具体的大学等の紹介、受験指導
履修支援	学科・コース	入学時のオリエンテーション (時間割・必修と選択) 成績、単位取得、在学証明
	教務課	各種免許、資格等 学外実習
生活支援(住居、アルバイト等)	学生課	学校周辺の借家紹介、学校受付のアルバイト紹介等
経済支援	学生課	各種奨学金の手続き説明会開催 奨学生願書作成・添付書類の指導
保健・衛生・メンタルヘルス等支援	学生相談室： 教員 1 名 (心理学分野) 4 名 (その他の分野)	毎週水曜日 17:00~18:00
	保健室：	随時
	指定病院：女性産業医	随時
学生支援	チューター制度 (アカデミック・アドバイザー)	学生一人ひとりに行き届いた教育サービスを提供し、充実した学生生活を送ることができるよう、教員と少人数学生グループの編成による制度。カリキュラム履修、学外実習、卒業研究、就職などの教育活動を通して、学習意欲を喚起し、基本的マナー指導等を行う

<奨学金>

	種類	要件	申込方法
本学独自の奨学金制度	小島奨学金制度【A 免除】 (1) 授業料 50%免除 (奨学金) 学費 360,000 円免除	①学校推薦型選抜（指定校・一般）②一般選抜（1期）③大学入学共通テスト利用選抜（1期）④総合型選抜（1・2期）の該当入試区分による志願者のうち、学業・人物ともに優秀であり、本学卒業後、地域の発展に貢献する人材として期待できる者で、下記に該当する者（国の修学支援制度対象者は除く） ○調査書の「全体の学習成績の状況」が 4.5 以上で、高等学校入学後出願時までの欠席日数が 10 日以内の者	申請書を出願書類に添付すること
	小島奨学金制度【B 免除】 (2) 授業料 25%免除 (奨学金) 学費 180,000 円免除	①学校推薦型選抜（指定校・一般）②一般選抜（1期）③大学入学共通テスト利用選抜（1期）④総合型選抜（1・2期）の該当入試区分による志願者のうち、学業・人物ともに優秀であり、本学卒業後、地域の発展に貢献する人材として期待できる者で、下記に該当する者（国の修学支援制度対象者は除く） ○調査書の「全体の学習成績の状況」が 3.8 以上で、高等学校入学後出願時までの欠席日数が 20 日以内の者	申請書を出願書類に添付すること
	小島奨学金制度【C 免除】 (3) 入学金半額免除 (奨学金) 入学金 110,000 円免除	①学校推薦型選抜（指定校・一般）②一般選抜（1期）③大学入学共通テスト利用選抜（1期）④総合型選抜（1・2期）の該当入試区分による志願者のうち、調査書の「全体の学習成績の状況」が 3.5 以上で、下記の①～④のいずれかに該当する者（長崎女子高等学校出身者は除く） ①部活動において、県レベルの大会で優勝またはそれに準ずる成績を収めた者及び県代表として九州・全国大会等に出場した者 ②農業クラブ、商業クラブ、福祉活動等で活躍し、実績をあげた者 ③全商英検 1 級、日商 PC 検定 2 級等上位級の資格を取得している者 ④バスケットボール、バレーボール等各競技や文化部等の経験者で、本学入学後も学内においてサークル活動を継続する意思を有する者	申請書を出願書類に添付すること

<p>学生寮費減免制度</p> <p>年額寮費半額 142,000 円免除 ただし一人部屋入居の場合、減免額と一人部屋寮費の差額 (8,000 円) のみを徴収</p>	<p>県外を含む離島及び通学困難な地域出身者対象</p> <p>経済的困窮度とともに、入学試験の成績及び高等学校在学中の活動歴 (資格取得、受賞等) を総合的に審査して決定</p>	<p>合格後本学指定の申請書を提出すること</p>
<p>社会人特別奨学生制度 (奨学金)</p> <p>入学金半額 110,000 円を減免</p>	<p>① 社会人入学制度に則って入学した学生に特別奨学金を給付し一層の学業成績ならびに意欲の向上を図る</p> <p>② 該当者全員</p>	<p>申込方法は特にない。本学で該当者の確認を行い決定</p>
<p>同時在学授業料等減免制度</p> <p>授業料年額 360,000 円を減免</p>	<p>同じ年度に姉妹・双子等が在学する場合、姉の授業料を減免する</p>	<p>本学指定の申請書を提出のこと</p>
<p>経済支援奨学金制度</p> <p>各期授業料半額 180,000 円を減免</p>	<p>家庭を支えている方が失職等によって就学が困難になった学生</p>	<p>本学指定の申請書を提出のこと</p>
<p>長崎女子短期大学同窓会子女奨学金制度</p> <p>奨学金 (100,000 円) を給付</p>	<p>本学同窓会会員の子 (同窓会員の子、孫、姉、妹) で、長崎女子高等学校出身者は除く</p>	<p>該当する者の中から審査の上決定</p>
<p>同窓弥生会特別奨学金制度</p> <p>奨学金 50,000 円を給付</p>	<p>本学同窓弥生会の基金をもとに設立。2 年生の学習成績向上に資することを目的とする。本学入学後、2 年次前期までの学習成績をもとに決定</p>	<p>該当する者の中から審査の上決定</p>

<p>国の修学支援制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業料、入学金の免除もしくは減額 ・給付型奨学金の支給 	<p>住民税非課税世帯または準ずる世帯であって、学ぶ意欲がある学生が対象</p>	<p>入学後に指定された書類を提出し、インターネットを通して申請手続きを行う</p>
<p>日本学生支援機構奨学生制度</p>	<p>①国が定めた基準 (家計状況・成績等) による</p> <p>②無利子・有利子の 2 種類</p>	<p>「進学予約」は高等学校 3 年次に申請手続きを行う。大学では、入学後に指定された書類を準備し HP 上で各人にて申請手続きを行う</p>
<p>長崎県の奨学金制度</p> <p>保育士修学資金貸付</p>	<p>幼児教育学科に在籍し、卒業後に長崎県内で保育士 (保育士登録後) として保育業務に従事する者</p>	<p>入学後に、指定された書類を準備し申請等の手続を行う</p>
<p>地方公共団体の奨学金制度</p>	<p>都道府県等による奨学金制度で、要件は異なっている</p>	<p>入学後は、4 月末までに本人が申請手続きを済ませる (高校生時の受給者がほとんどである)</p>
<p>(財) 松藤奨学育成基金 (奨学金 月額)</p> <p>: 自宅通学 40,000 円</p> <p>: 自宅外通学 41,000 円</p>	<p>①長崎県内に住所を有する者の子弟で、成績優秀 (評定 3.3) ・品行方正で身体健康である者</p> <p>②保護者が交通事故で死亡又は重度障害等で経済的に支障が生じ</p>	<p>入学後に、指定された書類を準備し、5 月 12 日までに申請手続きを行う</p>

	修学や進学困難となった者	
あしなが育英金 (奨学金 月額) : 一般 40,000 円 : 特別 50,000 円	保護者が病気または災害などで死亡、またはそれらが原因で著しい後遺障害で働けなくなったため、教育費に困っている家庭の子女	入学後に、指定された書類を準備し 5 月 20 日までに申請手続きを行う。書類審査と筆記試験
(財) 交通遺児育英金 (奨学金 月額) 選択 (40,000 円・50,000 円・60,000 円)	保護者等が道路における交通事故で死亡、または著しい後遺障害で働けなくなったため、教育費に困っている家庭の子女	入学後に、指定された書類を準備し 申請手続きを行う